

学力向上の取組について

1. 学力・体力向上推進会議

恵庭市の小中学校における児童・生徒の学力・体力の向上を図るため、各校の「学校改善プラン」「体力向上プラン」を比較・検証しながら、全市的な学力・体力の向上に係る施策について研究・協議する「学力・体力向上推進会議」を平成30年度に設置。委員は9名で、会議は年3回開催。

(学力向上に係る主な協議内容)

- ・英検 I B A (英語力測定テスト) の実施について
- ・A L T (外国語指導助手) の配置について
- ・学力・体力向上の取組について (意見交換)

2. 小中連携教育の推進

小中連携教育を推進するため、平成28年度に「恵庭市小中連携教育推進委員会」を設置。中学校区単位で「小中連携教育推進プロジェクト」を組織し、それぞれ「学力・体力向上」「あいさつ運動」など、小・中学校が連携しながら9年間を見通した教育活動を推進するとともに、年3回の合同会議を開催し、課題解決を図るための連絡調整及び情報交換など、各プロジェクトの充実を図っている。

3. I C T教育環境の整備 … 資料1

実物投影機の整備 (平成25年度)、パソコン教室コンピュータのタブレット化 (平成26年度～)、校内無線LAN整備及び校務支援システム (※) の導入 (平成27年度)、電子黒板の整備 (平成28年度～)

(※) 教職員の業務軽減を図るため、学校や児童生徒の情報をデジタル化し、教職員間で共有するシステム。

4. 各校における「学校改善プラン」の策定・実行

N R T (標準学力検査) 及び全国学力・学習状況調査の結果に基づき、各校ごとに「学校改善プラン」を策定。教科別の平均正答率や生活習慣、学習環境などについて成果や課題を多方面から分析し、学力向上に係る取組の改善や目標設定に活用している。

5. 学力の変遷 (平成27年度～令和元年度)

N R T (標準学力検査) 結果から … 資料2

全国学力・学習状況調査結果から … 資料3・資料4

6. 学校における学力向上の取組

柏陽中学校における学力向上の取組について

学校 ICT について

●整備状況について

1. 電子黒板整備 (H28～R1)

整備内容

小学校：電子黒板（モニター65型）、電子黒板用ノートパソコン
デジタル教科書（1教科、学校選択）

中学校：電子黒板（モニター65型、ホワイトボード82型）
デジタル教科書（1教科、学校選択）

※ホワイトボード型は特別教室用（フロア1台）

整備年度及び整備台数

年度	学 校	台数	台数	デジタル 教科書
		モニター	ボード	
H28	恵み野旭小	13		算数
	恵み野中	12	3	数学
H29	恵庭小	26		算数
	恵庭中	14	3	数学
	柏陽中	10	3	数学
H30	島松小	14		算数
	柏小	17		算数
	松恵小	6		算数
	恵み野小	11		算数
	恵北中	7	3	国語
	恵明中	21	3	理科
R1	和光小	29		算数
	若草小	20		算数

※台数は令和元年10月現在の保有台数

2. 校内 LAN 整備 (H27)

整備内容

市内小中学校の全普通教室と特別教室に無線 LAN 環境を導入

3. パソコン教室整備 (H26～)

整備内容

小中学校のパソコン教室のコンピュータをタブレット化

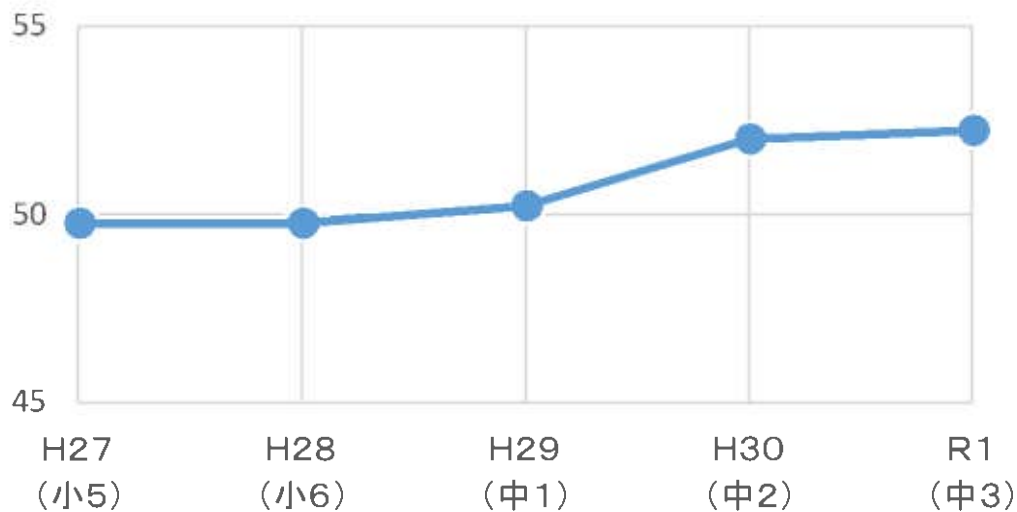
タブレット化年度及び整備台数 (児童・生徒用)

年度	学 校	台数
H26	松恵小	23
	恵み野小	40
H27	恵み野旭小	40
H28	若草小	40
H29	島松小	40
	和光小	40
H30	柏小	40
	恵庭中	40
R1	恵明中	40
	柏陽中	40
	恵北中 (施工中)	40
	恵み野中 (施工中)	40

未整備：恵庭小(ノートパソコン、R2整備予定)

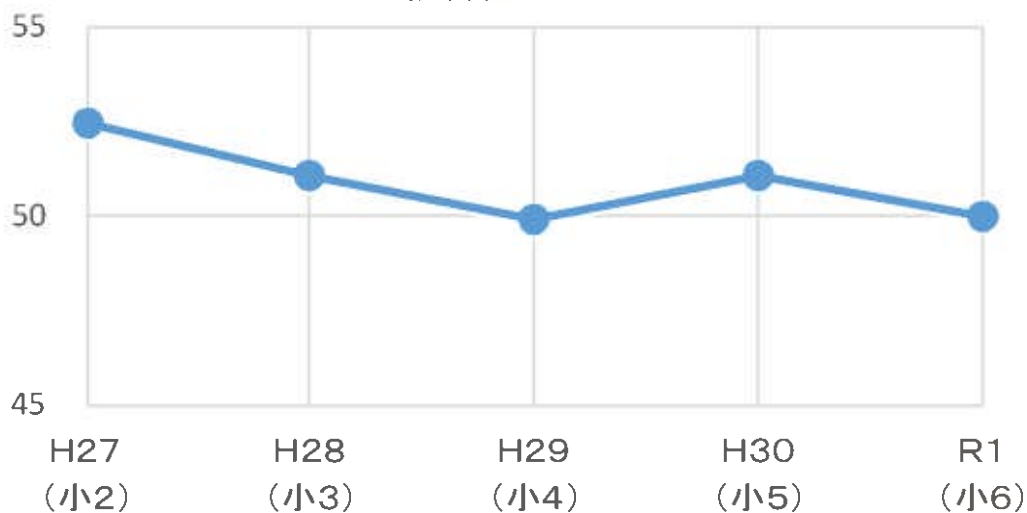
ONRT（標準学力検査）同一世代における偏差値の推移（H27：小5～R1：中3）

NRT教科総合（現中3）

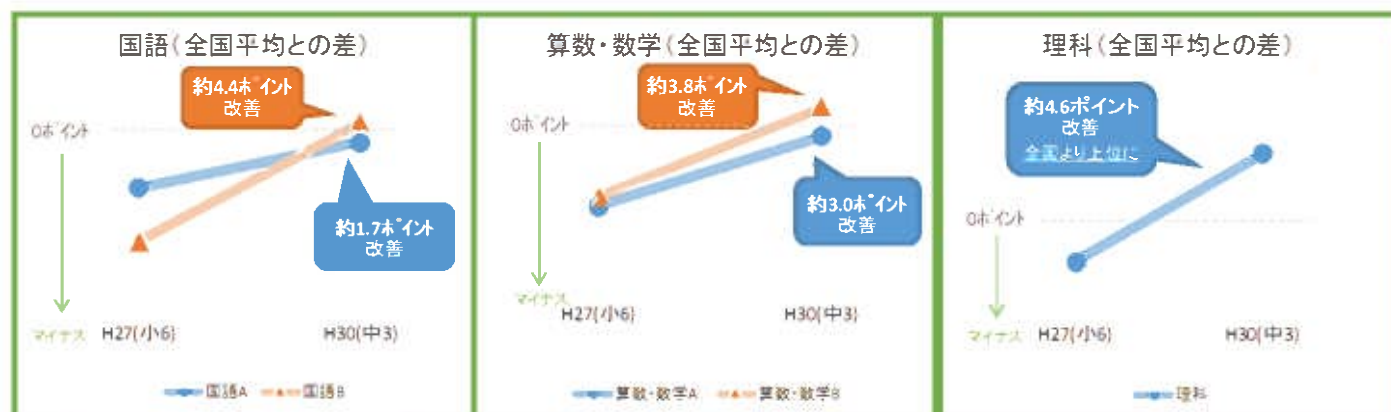


- 電子黒板の整備（2校）
- PC教室タブレット化（4校）
- 電子黒板の整備（6校）
- 学力向上アドバイザーの配置（1名）
- 英検I B Aを全中学校で実施
- PC教室タブレット化（2校）
- 教育指導主事を1名増員（計2名）
- 学習支援員の配置（1名）
- 電子黒板の整備（3校）
- PC教室タブレット化（2校）
- 小中連携教育推進委員会の設置
- 電子黒板の整備（2校）
- PC教室タブレット化（1校）
- PC教室タブレット化（1校）
- PC教室タブレット化（2校）
- 教育指導主事を配置（1名）
- 実物投影機の整備

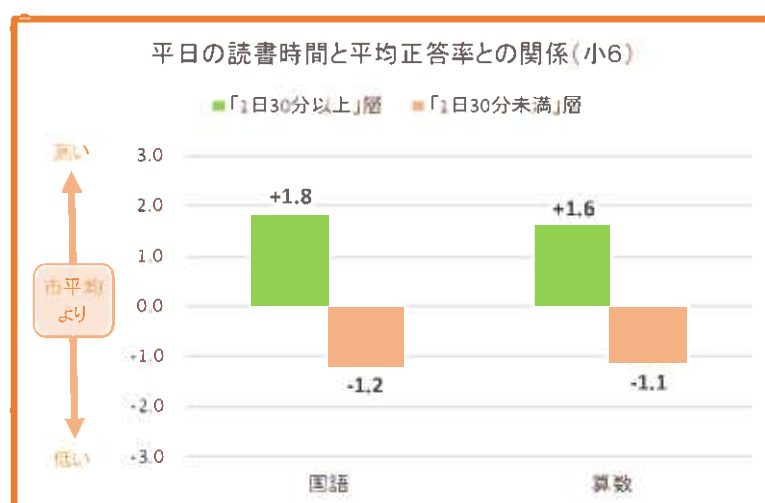
NRT教科総合（現小6）



○全国学力・学習状況調査 同一世代の平均正答率の推移 (H27: 小6 → H30: 中3)

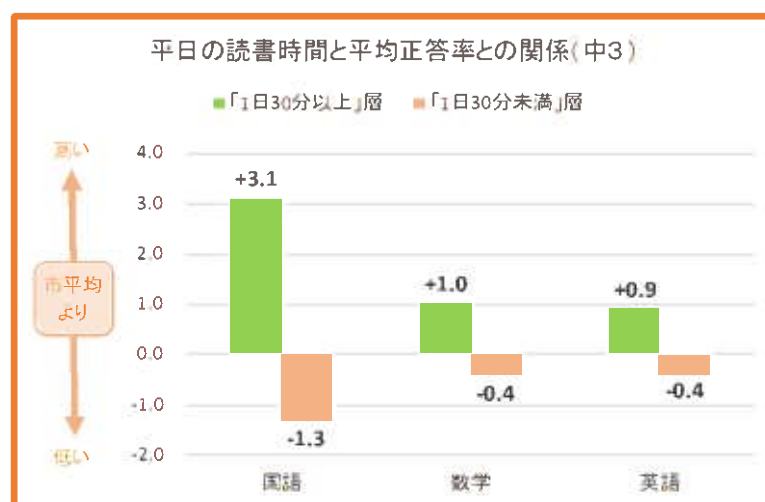


○R1 全国学力・学習状況調査 読書習慣と学力とのクロス集計 (児童・生徒質問紙調査より)



①小学校6年生

平日に「1日30分以上」読書する層の平均正答率は、市平均より1.6～1.8ポイント高く、逆に「1日30分未満」しか読書しない層では、平均正答率が1ポイント以上低い。



②中学校3年生

平日に「1日30分以上」読書する層の平均正答率は、市平均より0.9～3.1ポイント高く、逆に「1日30分未満」しか読書しない層では、平均正答率が0.4～1.3ポイント低い。

OR1 全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問紙調査の主な回答結果データ

質問事項	回答率に 含まれる 回答の範囲	学年	恵庭市 回答率	全国(公立)		全道(公立)	
				回答率	比較	回答率	比較
生活習慣に関する質問							
朝食を毎日食べていますか	「している」「どちらかとい えれば、している」	小6	94.9%	95.3%	-0.4	94.0%	0.9
		中3	92.6%	93.1%	-0.5	92.4%	0.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	「している」「どちらかとい えれば、している」	小6	80.8%	81.4%	-0.6	81.5%	-0.7
		中3	74.9%	78.0%	-3.1	77.4%	-2.5
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	「している」「どちらかとい えれば、している」	小6	92.3%	91.6%	0.7	90.8%	1.5
		中3	93.1%	92.8%	0.3	92.9%	0.2
家庭学習に関する質問							
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当 たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強し ている時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	1時間以上している	小6	63.3%	66.1%	-2.8	57.6%	5.7
		中3	63.2%	69.8%	-6.6	63.2%	0.0
読書に関する質問							
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当 たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考 書、漫画や雑誌を除く)	1日当たり30分以上 している	小6	41.3%	39.8%	1.5	38.1%	3.2
		中3	29.1%	27.0%	2.1	28.1%	1.0
	全くしない	小6	19.4%	18.7%	0.7	21.4%	-2.0
		中3	33.9%	34.8%	-0.9	33.8%	0.1

生活習慣

起床時間・朝食については9割以上の児童・生徒が肯定的に回答しているが、就寝時間の肯定的回答は7～8割程度であり、就寝時間が起床時間・朝食よりやや不規則であるといえる。

家庭学習

市教委では、家庭学習の時間の目安を「(小1から数えた)学年×10分+10分」としている。「平日に1時間以上学校以外で勉強している」と答えた割合は、小6・中3ともに63%台であり、全国を下回った。学習内容の定着を目指し、学校では家庭学習の指導が行われているが、平日の習慣としてさらなる時間を家庭学習に充てることが課題といえる。

読書

「(授業時間以外に)平日1日あたり30分以上読書する」と答えた割合は、小6で4割を超えるなど、小6・中3ともに全国・全道を上回った。一方、「平日に全く読書をしない」と答えた児童が2割程度、生徒が3割以上いることから、読書習慣の定着が課題といえる。